

'91

鹿部

No.250号

7月号



出来潤海岸と駒ヶ岳 (H3.6.19撮影)

町では、平成3年度において鹿部町全景の写真パネル（モザイク写真）を作成します。大きさは約1/7,000の縮尺で、完成は12月頃の予定です。

第18回 しかべ海と温泉のまつり & 花火大会

8月17日～18日のプログラムをお知らせいたします

17日(土)

予定時刻	内 容
11:00～13:00	海難犠牲者慰霊祭・魚族供養祭
15:00～15:30	鳥羽一郎 鹿部共和国建国式典
15:30～16:30	海と温泉のまつりパレード及び 鳥羽一郎 健国パレード 特別出演 星野哲郎・船村徹
16:30～16:45	オープニングセレモニー
16:45～17:00	共和国大臣就任式
18:00～19:00	海難遺児チャリティー・ 漁港コンサート クラウンレコード◇鳥羽 一郎
19:30～21:00	花 火 大 会

18日(日)

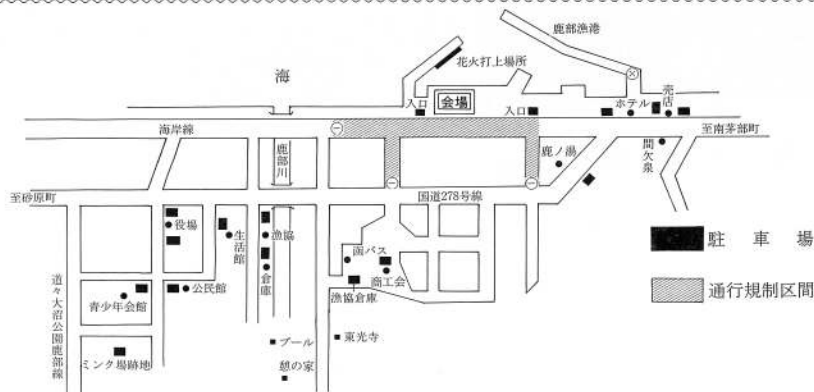
予定時刻	内 容
9:30～	実行委員会長挨拶(花火打ち上げ)
9:30～	ヘリウムガス風船サービス ……2,000ヶ
9:30～	温泉テーリングスタート
9:30～15:45	ふれあい水族館公開
9:30～10:30	中学校吹奏楽演奏
10:30～11:30	歌謡ショー クラウンレコード◇篠路 圭子 ◇菅野ゆたか ビクターレコード◇高田 友恵
11:00～11:30	ヒラメの稚魚放流
11:30～12:00	民謡ショー
11:30～12:00	ジャンボカジカ汁無料サービス
11:30～	海の幸炭火焼コーナー
12:30～14:30	道南太鼓フェスティバル
14:30～14:45	温泉テーリング表彰
14:45～15:45	カラオケ歌謡ショー
15:45～	活魚の競り市
15:45～	イワシの無料配布
	閉 会

海難遺児チャリティー漁港コンサートは雨天の場合は、中学校体育館で行います

渡 島 リ ハ ビ リ

- パレードに友好国渡島リハビリ愛あい共和国参加
- 17・18の両日入所者手づくり作品即売会

会 場 及び 駐車場案内図



※町内の方は、車でのご来場をご遠慮願います。

第3次総合計画

住民アンケート調査票

21世紀に向けて鹿部町の新しい“まちづくり”に
ご提案やアイデアをいただき、
ありがとうございました。

回収率

67・37%

回収件数 900件
配布件数 1,336件

★町内を案内する場所

——ベスト4——

- 1. 間欠泉 2. 鹿部公園
- 3. 温泉 4. 漁港

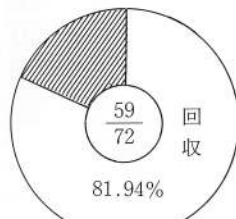
★お土産として利用

するもの——ベスト4——

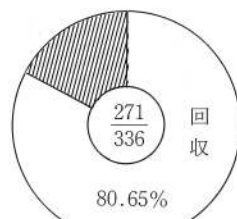
- 1. たらこ 2. 昆布
- 3. 海産物加工品
- 4. タコ（煮たこ）

注：たらこや昆布等も海産物加工品ですが、皆様が具体的な品目を書かれていますので、そのまま集計しました。

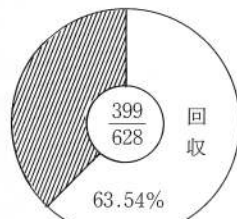
字別回収状況



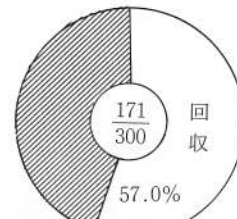
大岩



鹿部



宮浜



本別(別荘を含む)

鹿部町の誇り “郷土の宝,, (大分類)

ベスト2は水産

漁場の豊かさと、新鮮な魚貝類

ベスト1は自然

温泉、自然的条件の豊かさ
間欠泉や駒ヶ岳

ベスト3は施設

漁港や鹿部公園



第四回鹿部町健康まつり

健康標語募集

次の要領により、健康標語を募集いたしますので、ふるって応募下さい。

四、応募区分
小学生

三年の部
四年の部
五年の部
六年の部

要領

一、内容
健康に関すること。

中学生

一年の部
二年の部
三年の部

二、応募資格
鹿部町内在住者

(小学校三年生以上)

一般
一般の部

三、締め切り
平成三年八月三十一日

五、応募方法
小学生、中学生は、小学校・中学校を経由し、一

般

八、主催
鹿部町国民健康保険
鹿部町役場
民生課

九、応募先・問い合わせ先
鹿部町役場
民生課

広報しかべ

第三回鹿部町健康まつり健康標語

一、一般「年に二度ある検診を 受けて安心 健康家族」

小三年「ニコニコと けんこうかぞく うれしいな」

小五年「みんなで健康 家族で元気」

小六年「うれしいね 体も健康 心も健康」

中一年「健康は しあわせつくる 第一歩」

中二年「病気ゼロ みんな健康 明るい鹿部」

中三年「身につけよう 早寝 早起き 健康のもと」

六、賞
応募区分毎に優秀作品一点を選定し、記念品を贈呈。

他に、応募者全員に記念品を贈呈。

七、表彰
第四回鹿部町健康まつり会場で表彰。

(十月十日開催予定)

八、主催
鹿部町国民健康保険
鹿部町役場
民生課

九、応募先・問い合わせ先
鹿部町役場
民生課

保健衛生係
国民健康保険係

☎ 七二二二一

十、その他
応募原稿は、返却しません。

応募後の著作権は、主催者に帰属し、今後鹿部町が行う健康事業・広報に活用します。

応募用紙は、特に指定いたしません。(何の紙でも良い)

雲仙岳噴火災害義援金

ご協力感謝申し上げます。

募金額 1,804,072円を島原市と深江町へ送りました。

募 金 額

1 町内会分	1,188,961円
2 個人分	17,000円
3 役場職員	98,111円
4 鹿部町	500,000円
合 計	1,804,072円

送 金 先

島原市	1,082,443円
深江町	721,629円
計	1,804,072円

平成3年度鹿部町成人式を8月15日に開催します

氏 名	世帯主	住 所
阿部 真人	正 喜	字宮浜
荒町 貴弘	由 雪	字本別
伊藤 昌彦	忠	字宮浜
岩井 潤一	久 尚	字宮浜
岩井 智子	弘	字宮浜
稲葉 忍	藤 夫	字宮浜
伊藤 美紀	利 紀	字宮浜
伊藤 孝一郎	孝 男	字本別
浦 幸司	京 造	字本別
小田 ひろみ	金 一	字鹿部
小澤 珠樹	節 男	字宮浜
奥山 慎司	泰 司	字宮浜
大堀 五月	憲 也	字宮浜
梶谷 牧子	本 人	字鹿部
金澤 一成	一 男	字鹿部
加賀谷 さゆり	宇佐美栄子	字宮浜
川口 正	常 正	字宮浜
川村 真紀子	秀 雄	字宮浜
川村 琢也	光 雄	字宮浜
河辺 直樹	恵 介	字宮浜
清田 美香	光 子	字宮浜
木村 光徳	衛	字本別
工藤 由美子	繁 雄	字大岩
久保田 めぐみ	金 蔵	字鹿部
佐藤 美和子	安 治	字大岩
佐藤 亘孝	克 之	字鹿部
佐藤 友子	安 美	字鹿部
佐藤 賢大	喜 一	字宮浜
佐藤 俊彦	武 俊	字本別
桜井 秀男	和野孝子	字宮浜
杉田 雅志	賢 一	字大岩
竹浪 則行	健 三	字鹿部
高田 陽子	一 男	字宮浜
高橋 美知子	茂 之	字本別
竹 駒 悟	清 一	字本別

成人名簿

可能性の芽に向かって挑戦しよう

★20歳と選挙権 社会に価値ある一票を大切に
★20歳になったら国民年金に加入しよう

氏 名	世帯主	住 所
成田 貴美	隆 士	字鹿部
中野 一	勝 行	字宮浜
中村 猛	敏 春	字本別
中島 千賀子	鉄 春	字本別
西村 美和子	ト ス	字宮浜
根本 美子	晃	字鹿部
野口 仁	岩 蔵	字宮浜
野田 好子	勝 雄	字本別
原田 憲昇	政 雄	字大岩
原田 祐樹	良 美	字宮浜
林 純一	孝 一	字本別
平山 恵	正 男	字宮浜
平田 昌克	誠 子	字本別
平井 ひとみ	正 義	字本別
松川 俊浩	猛	字宮浜
松本 寿美子	真 之	字宮浜
真鍋 桂子	満	字宮浜
松本 大樹	豊 勝	字宮浜
松本 久子	秀 康	字宮浜
松本 淳一	時 雄	字本別
松本 義人	豊	字本別
三國 治	政 春	字本別
三浦 雄一	本 人	字本別
村上 真由美	本 人	字鹿部
村林 知子	悦 雄	字本別
村田 公美子	範 子	字本別
村田 智子	烈	字本別
盛田 昌彦	鉄 次	字鹿部
盛田 さゆり	健 一	字宮浜
毛利 正浩	あき子	字宮浜
山本 匡里子	勝 義	字本別
山本 文晴	福之助	字本別
渡邊 敦子	亀 次	字宮浜
和野 豊	正 志	字宮浜

「成人の日」は、次代を担う若い皆さんへの熱い期待がこめられています。

平成3年度鹿部町成人式を8月15日(休)に開催致します。上記の名簿は7月上旬に調査したもので、名簿にもれている方は、教育委員会社会教育課までご連絡下さい。

なお、対象者には個別に案内致します。

☎ 7-3124



編集室だより

郷土の先駆者

草創のひと 司馬 宇兵衛

『当村は往昔より鹿部と称し土人のみにて、内地人は南部大瀧近傍の漁者が出稼するのみにて(略)元和元年(一六一五)四月、司馬宇兵衛というもの移住(略)一村草創の基を開く。』

この文は、明治一五年一月函館新聞「建使以前茅部郡各村の景況」の記事で、明治末の渡島国状況報文、大正二年編鹿部村郷土誌、昭和50年小林露竹編鹿部村沿革史年表へと踏襲されてきた開村の記述です。

宇兵衛が初めて鹿部に來住



司馬 宇兵衛

した元和年間には、郷土の沿岸は夏季昆布採り頃になると多くの出稼で賑わいました。二五年後に起きた寛永の駒ヶ岳大噴火による大津波で昆布漁の船百余艘が転覆し七百余人が溺死したという記録からも推測できるわけです。

松前藩士新井田知貞が六ヶ場所のヲサツベ場所(恵山岬から鹿部松屋岬まで)を知行地として拝領したのが元和年間です。宮浜に和人が來住するようになった年代としては合致する時期でしょう。

しかし、宇兵衛が南部大瀧近傍または大畑ともいわれる何処の出身なのか。宇兵衛の足跡や子孫の経歴など全く手がかりのないまま開村の先人として伝えられてきたのは、今一つ町史の執筆の始めに当たって難題となっています。

一般的に名字は地名や官職職業などから名乗り用いられた例が多いのです。

宇兵衛の司馬シメまたはシバという名字はこの地名または職業なのか平凡杜大辞典で調べると九州福岡県糟屋郡に志免という村がありました。また司馬とは国司の掾(中国の官職)と記されています。

旧家 伊勢屋 源吾

嘉永七年の六ヶ場所書上や安政二年の南部藩文書「書上鹿部」に小頭源吾と記されているのが本別の伊藤家です。先祖の初代吉五郎は伊勢(三重県)の人でした。津軽の青森を経て宝暦二年(一七五二)に妻と共に鹿部に移住して漁業を営みました。



伊勢屋 源吾

昆布を刈り鱧鮓を釣って生計をたてました。

吉五郎夫婦は、上磯の有川村のひと源吾を養子にむかえました。

源吾は引網漁をしました。長子吉松は源吾を襲名しました。万事漁業に巧みで漁獲をあげました。

練鮪鱧などの建網(大房網)を製して漁業をひろげました。

その子吉五郎も源吾を襲名し嘉永・安政期に鹿部の村役人をつとめ、駒ヶ岳大噴火のときは大被害をうけた鹿部の

村民を励まして見事に復興させました。

安政五年には源吾は鹿部村名主になりました。

明治二年、家を継いだ吉五郎は五代目源吾を襲名し、家印、屋号を伊勢屋、名字を伊藤と名乗りました。

明治から大正期にかけて利尻島杵形村で大規模なニシン漁場を経営して家運は隆盛をきわめました。

旧家 小和田 家

青江秀の北海道巡回紀行に鹿部村の旧家の二に小和田家が挙げられています。

先祖は寅助といひ南部閉伊郡の人で、享保二年(一七一七)鹿部に來住して漁業を営みました。

四代を経て福山のひと辰蔵の弟を養子に迎え、宮浜で旅人宿を業として繁昌しました。のち竹蔵・由松・嘉吉・福松へと家系はつづきました。



小和田 寅吉

写真史料の尋ね人がわかりました

先号でお尋ねしました戦前の写真(漁業組合アルバム)は、宮浜の川松川政太郎さん(大正6生)が昭和一四年当時中国(中支)の戦地で受けとった鹿部の家族からの慰問の写真でした。

松川さんは昭和一二年に入営して昭和一五年まで中支の戦線に従軍しました。のち同一八年再び召集をうけアッツ・沖繩への出動命令をうけつつ、いづれも実現しないまま九州で敗戦をむかえ復員しました。左松川さん提供写真



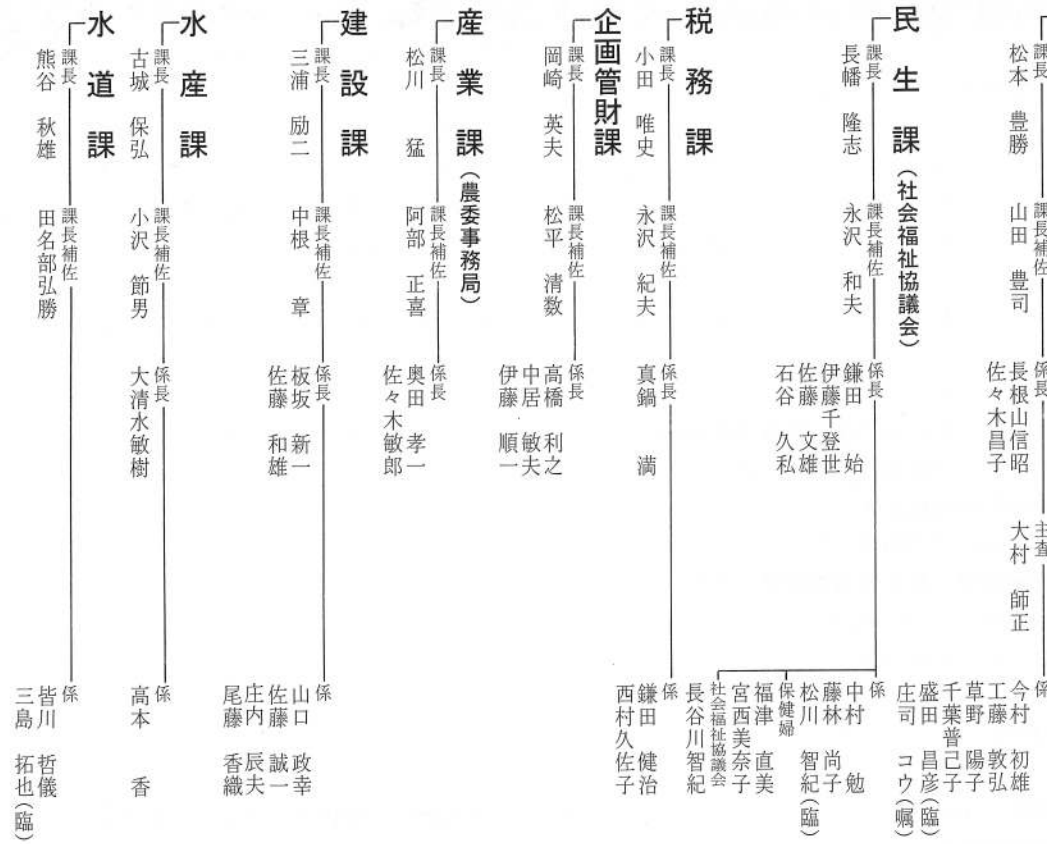
陸軍歩兵伍長 故久保田金太郎殿村葬 昭和13年7月17日(小学校)

陸軍上等兵 故盛田賢蔵殿の英霊を電鉄鹿部駅頭にむかえる村民 昭和13年8月28日 午後5時26分着



七月一日付をもって職員的人事異動があり
次のような新体制となりました。

収入役	町長	助役	教育長
盛田 栄一	相澤 二三男	浜村 正夫	佐々木 成克



町史編集室

出納室

議会事務局 (監査事務局)

学校教育課

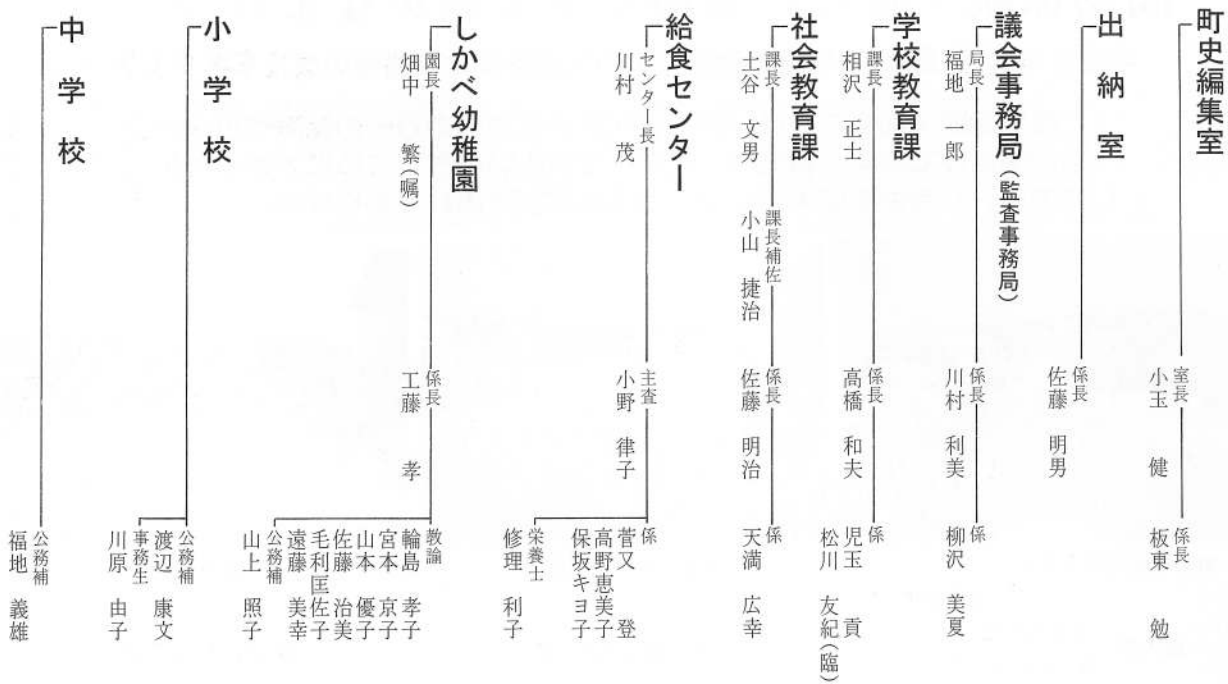
社会教育課

給食センター

しかべ幼稚園

小学校

中学校



税務署の窓口の変更について

7月10日から税務署の窓口が変わりました。

これまで、所得税は所得税部門、法人税は法人税・源泉所得税部門で担当してきましたが、今回これが、所得税や個人に係る消費税は個人課税部門、法人税や法人に係る消費税は法人課税部門で担当することになります。

この結果、これまで、例えば、納税者が所得税や消費税について別々の窓口に行かなくてはなりませんでしたが、これからは一つの窓口で済むようになり、手間がかからず便利になります。

今回の変更後の主な窓口を紹介します。詳しい点については、税務署又は税務相談室におたずねください。

◆ **納税証明書をもらいたいとき**

所得金額の証明の場合は、個人は個人課税部門、法人は法人課税部門となります。

納税額の証明の場合は、個人、法人とも管理・徴収部門です。

◆ **個人で商売を始めたとき**

個人課税部門にご相談ください。

◆ **個人が土地を売ったときや相続税・贈与税についての相談は**

個人課税部門（資産税担当）にご相談ください。

◆ **消費税についての相談は**

個人は個人課税部門、法人は法人課税部門にご相談ください。

◆ **源泉所得税についての相談は**

個人、法人ともに法人課税部門にご相談ください。

なお、税に関する相談窓口として、国税局に「税務相談室」、主要署に「税務相談室分室」が設けられています。（税務相談室函館分室 TEL 26-1667）

簡易保険・郵便年金積立金で豊かなまちづくり

—平成2年度、簡易保険・郵便年金積立金の融資を受け3路線の改良事業を実施—

簡易保険・郵便年金は、個人の病気やケガ等の万一の保障や将来の生活保障だけでなく、私たちの明るく住みよいまちづくりに大きく貢献しており、社会生活に欠かせない重要な役割を果たしております。



出来潤道路線凍雪害防止

及び特殊改良

借入額 凍雪害防止 380万円
特殊改良 410万円



宮浜2号線道路改良

借入額 1,660万円



鹿部海岸線道路改良

借入額 1,080万円

リサイクル運動に協力を

鹿部商工会婦人部と青年部で

紙パック・アルミ缶を回収し、

その収益金を地域づくりに役立てます

鹿部商工会婦人部と青年部の事業活動のひとつとして、紙パックの再生利用を町民に呼びかけ、その収益金を鹿部町の地域づくりに役立てたいと四月から事業を展開しております。

◎回収先

・紙パック
牛乳販売店か商工会、または、大沢商店までご持参ください。
・アルミ缶
商工会または大沢商店まで。

◎紙パックの処理方法

飲んだあと、ゆすいで逆さにして乾燥したら切り開いて三十枚とか五十枚に重ねてしぼってください。

◎お酒のパックも回収します

裏面にアルミを使用していないものであれば、お酒の紙パックも回収しております。

夏の暴力と非行の
追放運動

○けんか、たかり、いやがらせ、悪質な客引き行為、暴力団による民事介入暴力被害等の積極的な届け出を呼びかける。

○シンナー、覚せい剤、車の暴走行為や不正改造、暴力団関係者との交遊等の非行を見たときは、保護者や関係者に知らせよう呼びかける。

海上保安大学校・学校学生募集

函館海上保安部

海上保安庁では、平成4年4月採用の海上保安大学校・海上保安学校学生の採用試験を行います。

◎試験申込用紙交付期間

平成3年7月～平成3年9月18日(休)

◎試験申込用紙受付期間

平成3年9月5日～平成3年9月18日(休)

◎受験資格

昭和43年4月2日(大学校学生は昭和46年4月2日)以降に生まれた者で次に掲げるもの

- (1) 高等学校を卒業した者及び平成4年3月までに高等学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者及び平成4年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの者
- (3) その他大学入学資格検定に合格した者等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◎試験日(第1次試験)

海上保安大学校 平成3年11月9日・10日

海上保安学校学生 平成3年11月10日

◎試験地(道内分) 函館市・札幌市・旭川市・小樽市・釧路市

試験種目など詳細は

函館市海岸町24番4号 函館海上保安部 管理課 ☎(0138) 42-4311まで

水の日(8月1日)・水の週間(8月1~7日)

水を工夫し大切に使う——それが“文明の尺度”となる時代

水は、わたしたちの暮らしに欠かせない大切な“生命の源”です。そして水は、限りある貴重な資源です。年々、水の使用量が増えているいま、改めて“水がささえる豊かな社会”について考えてみましょう。

世論調査の結果、

「水は不足する」が約77%

昨年の7月、総理府が、「人と水とのかかわりに関する世論調査」を行いました。そのなかで、「最近水のパックが売られているが、お金を払ってまでもおいしい水を飲みたいと思うか」と聞いたところ、「飲みたい」と答えた人の割合は約23%、「飲みたくな」と答えた人は約74%という結果でした。これを、昭和61年8月の調査と比較すると、「飲みたい」と答えた人は約10%増え、特に都市生活者、それも若い人ほど高くなっています。

また、「10年後の生活用の水は不足すると思うか」との問いに対して、「大都市地域など特定の地域で不足すると思う」と答え

た人が半数を超え、「全国的に不足すると思う」を合わせると、約77%の人が不足すると答えています。理由に、生活が向上し水の使用量が増える、異常気象で降雨量が減る、それに水の無駄遣いなどを挙げています。

さらに、水のある豊かな暮らしとはどのようなものかについて



では、「おいしい水が飲める暮らし」と答えた人が約65%と最も多く、以下「いつでも水が豊富に使え暮らし」「身近に潤いややすらぎを与えてくれる水辺がある暮らし」と続いています。

そして、「21世紀に向けて水の新しい役割として、どのようなことを期待するか」という問いに対しては、「おいしい水など飲

料水の質の向上」を挙げた人が約68%と最も多く、次いで「潤いとやすらぎを与えるせせらぎや噴水など」「快適で便利な生活をもたらす給湯設備などの水利用機器の普及」の順になっています。

再認識しよう

「水は限りある貴重な資源」

水を大切に使うことはもちろんですが、わたしたちは「水は安くて無尽蔵にあるもの」という考えを改め、「水は限りある貴重な資源」であることを、この際もう一度認識する必要があります。

これからは、「水をどのように工夫して大切に使用しているか」が新しい“文明の尺度”となる時代です。21世紀に向かって、わたしたちは水のもつ多くの機能を十分生かすことによって、生活をより豊かにしていかなければなりません。水を仲立ちとした地域の環境を考え、“水がささえる豊かな社会”を、次の世代へ伝えていきたいものです。

議会からの

お知らせ

議会運営委員会

委員決まる

六月議会に於いて委員会条例の一部改正がなされ現行の三常任委員会のほかに議会運営委員会が設置されることになりました。

委員の方々は次の通りです。

議会運営委員会

- | | |
|-----|-----|
| 委員 | 吉 武 |
| 副委員 | 平 沢 |
| 委員 | 西 谷 |
| 委員 | 川 村 |
| 委員 | 渡 部 |
| 委員 | 良 次 |
| 委員 | 太 一 |
| 委員 | 正 昭 |
| 委員 | 谷 浩 |

議会選出の

監査委員が

変わりました

船橋竹治郎監査委員が病氣療養のため監査委員を辞任し、新しく佐藤頼幸議員が監査委員に就任しましたのでお知らせ致します。

発行/鹿部町 編集/企画管財課 製作/久保内印刷



世帯と人口

平成3年6月30日現在 ()は前月比です。

世帯数	1,457世帯 (-2)
男	2,502人 (+4)
女	2,522人 (-2)
計	5,024人 (+2)

戸籍の窓



おたんじょうおめでとう

挽野野	晋	鹿部
吉野野	剛	宮部
中岡	裕	宮部
野岡	裕	宮部
澤野	裕	宮部
詩洋	裕	宮部
織介	麻也	元部
輝勝	雅	晋
彦勝	裕	剛
本宮	宮	鹿
別浜	浜	部